

○第20回かび毒・自然毒等専門調査会

日時：平成23年3月8日（火）14：00～15：19

議事概要：

（1）座長及び座長代理の選出について

- ・熊谷前座長の座長退任に伴う座長の選出が行われ、芳澤宅實専門委員が専門委員の互選により座長に選出された。
- ・芳澤座長より、高鳥浩介専門委員が座長代理に指名された。

（2）アフラトキシンM1及び飼料中のアフラトキシンB1・厚生労働省及び農林水産省より評価依頼内容について説明が行われた。

- ・評価の進め方及び評価書（案）のとりまとめ方針について審議を行い、調査会での審議で用いる評価書（案）たたき台（案）については、打合せにより作成することとなった。

*アフラトキシンM1：アフラトキシンB1の動物体内における代謝物で、乳などへの汚染が問題となります。

*アフラトキシンB1：Aspergillus flavus等のかびが産生するかび毒で、飼料としては主にトウモロコシで問題となります。

（3）オクラトキシンA（自ら評価）

- ・オクラトキシンAの評価書（案）毒性部分のたたき台（案）について事務局より説明を行い、本たたき台（案）を元に今後の審議を行うこととなった。

*Aspergillus属及びPenicillium属のかびが産生するかび毒で、主に穀類、豆類及び種実類等で発生が見られます。